

子どもの夢つなぐ通信

第2号 (2019.06)



発行：富士見市子ども未来応援センター
 Tel: 049-252-3773 Fax: 049-252-3772
 E-mail: kodomouen@city.fujimi.saitama.jp



広がる子どもの居場所づくり



(4月から始まった子ども食堂「なんばたキッチン」)

子どもたちに安心して食べられるおいしい食事を提供しようという思いから、地域のボランティアが子どもたちに対し、無料又は低額で栄養のある食事や温かな団らんを提供する「子ども食堂」の活動が富士見市でも広がっています。昨年6月の時点では、子ども食堂は市内で4団体でしたが、この1年で7団体とほぼ倍化しています。さらに計画中のところもあります。

市では、身近なところに子どもたちの居場所ができるように、小学校区に1つ以上の子ども食堂の開設を目標として掲げ、昨年度は、「子ども食堂はじめましょう講座」を2回開催しました。左の写真は、県食品安全課職員による手洗いの実技指導の様子です。

また、子ども未来応援センター職員による出前講座では、子どもの居場所づくりの説明も行っています。

一方、「学習支援教室」も4団体が運営しています。詳しくは裏面の子どもの居場所マップや富士見市及び埼玉県のホームページの「子どもの居場所」でも紹介していますので、ご覧ください。



応援基金の助成金申請受付中

昨年10月に子どもの夢つなぐ市民運動がスタートし、子ども未来応援基金による助成金交付も始まりました。対象は、子ども食堂や学習支援教室といった子どもたちの居場所づくりの活動団体で、運営経費や開設準備への助成を行うもので、窓口は社会福祉協議会です。すでに、昨年度5団体が交付を受けていますが、今年度分も6団体が申請しています。年度途中での申請もできます。

基金の詳細については、市または社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

◎寄付金の合計額	3,587,298 円
(3月末日までの累計額)	
企業・団体 19件	個人・募金箱 13件
◎助成金交付団体数	5団体 (H30年度分)
	6団体 (R元年度分)
※今年度の助成金申請は随時受け付けます。	

若者の相談・居場所づくり

子ども未来応援センターでは、今年度、若者関係の事業に取り組みます。

■若者の学び直し相談《要予約》

毎月1回(金曜日午後3時~7時)、鶴瀬公民館にて。高校卒業をめざす若者のための学び直し相談をお受けします。

相談員：NPO法人教育援護会

■若者の居場所活動サポーター講習会

6月21日~8月2日(隔週金曜日午後7時~9時、全4回)、水谷公民館
若者の居場所づくりについて学びます。

講師：青砥 恭氏(NPO法人さいたまユースサポートネット代表理事、写真右) ほか

